

# ローカルトレイン新聞

改・第91号  
2025年8月号

令和七年八月十日発行号（毎月十日発行）  
 発行人：株式会社ローカルトレイン  
 大分市関園1-19の1 シャルム小野A201

◆利用者様には許可をいただいたうえで  
 写真を掲載しております。  
 ◆なお、無断転載は固く禁じます。  
 （電話097157818126）

一年に一度、願い  
 を込めて。

今年も七夕に向けて入居者様、利用者様と一緒に飾り作りから始め、竹が届いたところで飾り付けを楽しみました。

短冊には、書ける方はご自分で、直筆が難しい方は職員が聴き取って代筆し、それぞれ願い事をしたためました。

願い事が一つの方は、じっくり考えて書かれていたが、中にはいくつも書く方もいて、中身がなかなか個性的で（笑）

もしもあれば、読んだこちらが感動して、泣けてくるものもありました。

「想う」って、ステキですね☆

配したり、幸せを祈つたりと、とても「利他的」な願い事をされていることです。

本当に皆様、ご家族のことを大切に想っていらつしやいます。

私たち職員も、そんな優しい皆様が今後もお元気で過ごされますよう、気持ちよく年を重ねられますよう、心から祈り、短冊を竹に結びました。

## 星に願いを

全施設実施



冷やしぜんざい、作りました  
 ステーション迫

あまりにも暑い日が続くので、皆様が好き甘いもので、かつ冷たいものを...と職員間で考えて、夏にピッタリの「冷やしぜんざい」を作りました。



## 2025 夏季運営懇談会・運営推進会議

去る七月二十六日（土）、高田公民館に於いて、本年度夏季の運営懇談会（住宅型有料老人ホーム）、運営推進会議（デイサービス）を開催しました。ご出席くださいましたご家族および関係者の皆様、ご多忙の中、また猛暑の中、誠に有り難うございました。

弊社はおかげさまで本年四月に法人設立十周年を迎え、今、十一年目という新たなステージに立ちます。今こそ足元を見つめ直す時期であり、今回出席者様からも沢山のご意見を頂戴しました。一つ一つの課題に向き合

い、更なる社会貢献を目指し、これからもじっくり前進します。今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願い致します。

去る七月二十六日（土）、高田公民館に於いて、本年度夏季の運営懇談会（住宅型有料老人ホーム）、運営推進会議（デイサービス）を開催しました。ご出席くださいましたご家族および関係者の皆様、ご多忙の中、また猛暑の中、誠に有り難うございました。



「を作りました。お餅の代わりに白玉粉。さらにその白玉が万が一にも喉に詰まったりしないよう、丸める時には絹ごし豆腐と合わせます。

市販のあんこを汁状に仕上げ、冷蔵庫でよく冷やして、さあ召し上がり♪

暑い日でも喉ごしよく



楽しめる、涼を感じるおやつができました♪

# 流し素麺

今年も白いツルツルをすずりたい季節がやってきました！  
皆様もご自宅やお出掛け先でズズッとすすつていらつしやるかと思いますが、弊社各施設でも入居者様・利用者様に少しでも涼を感じていただきたく、（卓上の流し素麺器を



られ、そんな中で皆様  
どんどん箸が進んで「  
暑かつ  
たから  
ちよう  
どいい  
な」

「流し素麺」のイベントを行いました♪  
……で、高齢者様にとつての「流し素麺」は、大量の水とともに長い竹筒を流れていくアレ。卓上器械のコレではありません（残念ながら……）。



ユンパクとな器械を見て「それは何かえ？」と質問されたり、スイッチを入れると「よお回るなあ」と驚かれたり。「回る」器械が当たり前の若い職員たちにとつては、それが逆に新鮮で、お互い楽しいやりとりが繰り広げられ、そんな中で皆様どんどん箸が進んで「暑かつたからちようどいいな」

## 園芸・収穫の巻

小スペースではありませんが、ステーション常行では家庭菜園コーナーを作り、夏野菜を作っています。  
大分県立大分南高等学校福祉科の生徒さんが介護実習に来ていた時、そこで育てていたキュウリがちようど食べごろを迎えたので、実習がたってもいらつて、新鮮なまま、いただきました。



手前味噌な話ですが、これがなかなか良い出来で。暫くの間、皆様と一緒に「もいでは食べて」を楽しみます♪

## ステーション常行



## ダイヤサービス公園通り

# 8月の手作りカレンダー



あつという間の梅雨あけで、今度はものすごい暑さの到来。  
「ここは涼しくいかないと……というこで、八月のカレンダーは「

金魚」です♪  
「こうでいいのかな？」  
「これはどうするつち？」  
と、皆様真剣！  
その結果、とても可愛いカレンダーが出来上がりました☆☆☆



## 「言葉の力」

職員が訪室すると、明るい笑顔で「名前を教えてください」とおっしゃるご入居者の〇様。職員が「〇〇です」と答えると、「〇〇さん、べっぴんさん！」と優しい表情で褒めてくださいます。職員は、お礼を言いながら照れっ照れ（しんけん嬉しいです・笑）。また、別の時に訪室した男性職員へも同じ様に声をかけられ「△△さん、べっぴんさん！」。男性は「べっぴん」と言われる機会がまずないので、初めはちよつと戸惑つて。でもまんざらでもないというか、正直かなり嬉しくて。常にポジティブな〇様から、「言葉」は誰かを幸せにする力があることを、また、私たちにもそれができることを学ばせていただいているように思います♡

新にヤリ\*ほつと

こちら是非、よろしく願っています！

@localtrainoita  
Instagram  
インスタグラムやってます